

(様式2)

業務用冷凍空調設備機器に係る
フロン類の点検・充填業務実務経歴書

氏名		証明者と被証明者との関係	
実務経験の期間及び内容並びに法令違反のないこと			
所属部署	期間	実務の内容	
	平成 令和 平成 令和 年 月 日から 年 月 日まで (年 月間)	※冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経験	
	※実務経験年数とは、冷凍空調設備業を行っている企業でかつ「高圧ガス販売」事業所において、施工、保守・メンテナンス業務の経験年数のこと		
上記の者は、標記実務の経験を有すること及び関係法令に違反していないことを証明します。 令和 年 月 日 証明者 住所 氏名 ⑩ (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)			

※ 「証明者と被証明者との関係」欄について、「被証明者」は受講申込者であり、証明者からの関係を記入すること。(同一の場合は、「本人」と記入する。)

※ 実務の内容欄については、従事した主な点検・充填業務の内容を具体的に記入すること。

※ 関係法令とは、高圧ガス保安法やフロン排出抑制法等を指し、直近5年間で関係法令に違反し、行政機関等からの勧告、命令等を受けたりしていないこと。

証明者と受講申請者が同一の場合のみ、この誓約書欄に署名・押印してください。

この業務経歴書の記載内容が異なる場合は、受講を取り消されも依存がないことを誓約します。	
氏名	⑩

実務経歴書作成上の注意事項

1 記載要領

ア 「証明者と被証明者との関係」欄は、証明者から見た被証明者（受講申込者）との関係を記入します。（同一の場合は、「本人」と記入します。）

イ 「実務の内容」欄は、冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経験として、
①どのような機器（種別）について、②どのような作業（〇〇の修理・交換、冷媒漏えいの点検・・・・・・・・）を行った経験があるか、その内容を具体的に記入します。

ウ 「期間」欄の下部、「実務経験年数とは・・・高圧ガス販売事業所において、・・・」について、機器の設置や修理において冷媒の充填を行う行為は「高圧ガスの販売」に該当するため、高圧ガス販売事業に係る届出が必要です。（高圧ガス保安法第20条の4、冷凍保安規則第26条）

エ 証明者は、法人の代表者（権限が委任されている場合は、その者）又は個人事業主となります。